修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　前田　寛
〒101　東京都千代田区
神田錦町1-17-1（NK第一ビル）☎03（5259）0631
振替　00160－7－36337

われらの信条

★ われわれは教育を熱愛し　友愛と信義を基盤とする同志的組織のもとに団結する
★ われわれは全修協創設の精神にのっとり　公益法人として　児童生徒の幸福のために挺身する
★ われわれは修学旅行の改善向上に邁進し　我が国の教育振興に寄与する

平成7年度
修学旅行費等の国庫補助金
中学校は52,800円に
政府原案が決定
総額・単価とも増額

平成七年度の要保護・準要保護並びにへき地校の児童生徒に対する修学旅行・校外活動費の国庫補助金について、新年度予算の政府原案が決定した。

総額は、修学旅行費が二十三億四千二十四万七千円（平成六年度より九百五十一万五千円増）、校外活動費が五億七千二百五十六万円（同三千三十四万円増）で、今国会において国の予算が成立し、正式決定となる。

一人当たりの金額は別表のとおりで、文部省の概算要求額より一部は減額されたが、修学旅行費は小学校一万九千三百円、中学校五万二千八百円となった。

この補助単価増額について財団法人全国修学旅行研究協会（山本種一理事長）は、毎年文部省、大蔵省に対し陳情を行っているが、昭和三十四年から続いているこの補助金制度が、修学旅行の発展に果たす意義は極めて大きい。

修学旅行費等補助金予算単価

修学旅行費（要保護・準要保護児童生徒対象）

校種	6年度予算単価	7年度予算単価
小学校	18,400円	19,300円
中学校	50,000円	52,800円

校外活動費（準要保護児童生徒対象）

種別	校種	6年度予算単価	7年度予算単価
宿泊を伴わない	小学校	1,300円	1,400円
	中学校	1,860円	2,010円
宿泊を伴う	小学校	3,130円	3,320円
	中学校	5,180円	5,530円

阪神大震災
（関連記事2面に）

冬ぼたん（鎌倉・鶴岡八幡宮）

主張
阪神大震災を見舞う

広報委員　中島和友

昨年十月の北海道東方沖地震、年末の三陸はるか沖地震に続き、一月十七日早朝、兵庫県南部を大地震が襲った。神戸では震度七、大阪から淡路島にかけての被害は甚大で、死者五千二百余人、大正十二年の関東大震災以来の「阪神大震災」となった。被害を受けた方々に心からお見舞申しあげ、一日も早い復興を願うものである。

建物の倒壊、交通網の寸断と、今回の被害はこれまでの常識をはるかに超えるもので、学校関係でも教職員と児童生徒三百人以上が犠牲となり、各学校は避難所となって授業再開も先送りの状況もあり、進学等に不安を生じている。

最近の三つの大地震は、いずれも夜間、早朝に発生し、多くの人々は自宅にいる時間であった。これがもし白昼に発生していたら、被害は更に何倍にもなっていたであろう。昨年改訂された文部省の「中学校安全指導の手引」には、平成五年七月の北海道南西沖地震の教訓を踏まえての指導が盛り込まれているが、今回のような激震に役立ったであろうか。また、大地震が南関東や東海で発生することは予測されているが、関西での発生は全く予想外のことであった。

今回は連休明けの早朝ということで、修学旅行中の学校は少なかったが、神戸に帰ったら家のない生徒の姿がテレビで放映された。また、スキーの最盛期に入る一月後半とあって、地元を中心に旅行を延期あるいは中止のやむなきに至った学校も多い。

更に、交通路の被害、特に山陽新幹線の不通による影響は極めて大きく、中四国・九州から京都・奈良や信州方面に、また、近畿・中部・関東から中四国・九州方面に旅行を予定していた学校は、行程変更や延期を余儀なくされた。当面、神戸を通過しない方法となると、空路か海路への変更であるが、航空機利用が認められていなかったり、フェリーでは時間的制約をオーバーしたりで、改めて新幹線の修学旅行に果たす役割を認識することとなった。スキーを春まで延期することは不可能で、行先を変更するケースも少なくない。今回の地震が信州や京都・奈良、中四国・九州の受入諸機関に及ぼす影響も大きいが、一生の思い出となる修学旅行は、形を変えてでも実施する学校が大多数である。

東海道新幹線は平常運転に戻っているが、山陽新幹線の復旧には数か月を要する見込で、迂（う）回路の輸送力には限度があり、中国自動車道は復旧したものの、連日大渋滞が続いている。京都・奈良の受入側にはほとんど被害がなかったが、神戸や宝塚の見学にはしばらくの間支障が残るようだ。このような状態で、やがて春の修学旅行シーズンを迎えるわけであるが、各機関とも復旧には全力をあげて取り組んでおり、一日も早い正常化を目指している。

今春修学旅行を実施する学校は、情報収集を密にし、安全教育を一層強化して、児童生徒に夢と感動を与える修学旅行を、更に実のあるものとするよう念願する。

「視野を広げ、自ら学ぶ意欲を高め、心豊かな人間性を育成する修学旅行」をテーマに
1月20日　長岡京市で
近畿地区中修学旅行研究大会を開催

第九回近畿地区中学校修学旅行研究大会が、一月二十日、京都府長岡京市立中央公民館市民ホールで開催され、近畿二府四県から約二百名が参加、盛会のうちに閉会した。

大会は、近畿地区公立中学校修学旅行委員会（山口光則会長・京都府大山崎町立大山崎中学校長）及び財団法人全国修学旅行研究協会（山本種一理事長）が共催、近畿二府四県教育委員会並びに当地の長岡京市・向日市・大山崎町教育委員会の後援で、大会テーマ「視野を広げ、自ら学ぶ意欲を高め、心豊かな人間性を育成する修学旅行」のもとに開催、滋賀県・京都府二校の実践研究発表の後、京都府教育委員会の指導助言が行われた。

大会は午後一時半、本田克己副会長（桜井市立西中学校長）の司会で開会、まず今回の阪神大震災の犠牲者に黙祷を捧げたあと、主催者を代表して、山口会長、前田寛全修協理事・総局長があいさつ、来賓として太田信之京都府教育委員会学校教育課長が安原道夫教育長の祝辞を代読された。

研究実践発表は、

①滋賀県大津市立南郷中学校　草野圭夫教諭
「生徒一人ひとりが体験活動を通して、喜びと感動を実感できる修学旅行をめざして」

②京都府亀岡市立南桑中学校　小畠恒夫教諭
「最上級生としての自覚を促す修学旅行の取組み」

の二校。（要旨は3面）

いずれも班活動を通して生徒の意欲を高め、心豊かな人間性を育成することを、三年間にわたる取組みを中心に発表がなされた。

研究協議では、津田孝司南郷中学校長と平岡豊亀岡市立高田中学校長を座長に、自主研修の問題点と進め方などを話合い、京都府教育委員会学校教育課・秦伸好指導主事の指導助言では、地図を頼りにチームワークのもと未知の世界の新しい発見という感動体験の南郷中、実行委員を中心に連れて行ってもらえるから、自分たちで参加することを目指した南桑中とも新しい教育の理念に基づくとともに、活動に系統性がある実践発表であり、自主研修では、事前の学習で得た情報を生徒がいかに計画し、消化していくかが重要であると述べられた。

最後に、木下脩三副会長（大阪狭山市立狭山中学校長）の閉会のあいさつで、大会の幕を閉じた。

熱気あふれる会場

風紋

節分。紫式部で知られる京都の廬山寺では、「鬼の法楽」が行われる。赤・黒・青の鬼が、松明（たいまつ）や大槌（ほら）を持ち、太鼓と法螺に合わせて舞台を踊りまわる。それを追儺（ついな）使が豆をまいて退散させるという行事である。当寺開山の良源が修行中、邪魔をした三鬼を仏器で退散させたという故事による▼興福寺の「鬼追い」も節分の行事で、東金堂に六匹の鬼が松明をもって暴れる。それを毘沙門天が取り押え、国宝五重塔の上から年男たちが豆をまく。他にも岩手県の代表的な民俗芸能「鬼剣舞（けんまい）」、奈良県五条市の「鬼走り」など、節分以外の行事もある。いずれも厄神退散や新年の隆盛を祈るものだ▼一方、マイナスイメージの多い鬼を肯定し、鬼から文化の深層を考え、世界に日本の鬼を発信しようとする「世界鬼学会」が京都府大江町で誕生した。また同町では、鬼伝説をテーマにし、「住んで良かったと実感できる鬼力ある小さな世界都市」という町づくりを進める。「鬼力」とは「鬼才」にならった町の造語で、「人間のものとは思えない程優れた力」だという▼鳥取県溝口町でも、日本一大きな鬼のブロンズ像を製造し、鬼を町の守護神とした「鬼の里づくり」を計画している。町の近くにある鬼住山に鬼が住み、町を守ったという伝説に基づく▼三陸はるか沖地震、阪神大震災と天災が続く日本列島だが、鬼力にも頼り、シーズン間近い修学旅行の安全を祈るや切。（北）

信頼される旅づくり

運輸大臣登録一般旅行業第20号　（社）日本旅行業協会会員

―修学旅行生の作文―
〈心に残る修学旅行〉

九州三日間の思い出

滋賀県大津市立南郷中学校
福島　早智江

この三日間、すごく楽しくてとてもいい思い出が作れたと思います。特に印象に残ったのは体験学習で一緒だったインストラクターの阿部さんです。はじめはそれほどいい人だとは思っていなかったけど、だんだんと慣れていくうちに気に入りました。写真を何枚もとらせてもらってすごくうれしいです。

次に印象に残ったのは、この三日間で気付いた、クラスの女子のチームワークです。普段の生活だと、チームワークがあるかどうかなんて分からないけど、今回の修学旅行で新しい発見ができたのはすごくいいことだと思います。バスの中でのもり上がりは特にすごかったです。そして何よりうれしかったのはハッピーバースデーをみんなで歌って土屋先生を泣かせた(?)ことです。みんなで一生懸命練習したかいがありました。

他にもたくさん印象に残ったことはあります。ホテルがきれいだったこと、原爆中心地でセレモニーをしたこと、今までとは少し違った食事、宇宙体験をしたこと、自主研修をしたことなどたくさんありました。三日間でこんなにたくさんの思い出が作れたことが不思議です。でも、これからもずっと心に残る思い出なんだな、と思うと三日間過ごしてきたいろいろなことを大切にしなければいけないと思いました。

この三日間、本当に楽しかったです!!

◇南郷中学校旅行行程◇
6／9　石山―京都―博多＝長崎（セレモニー）泊
6／10　長崎市内自主研修＝スペースワールド（スペースキャンプ）泊
6／11　スペースワールド＝小倉―京都―石山

初めて見た富士山

京都府亀岡市立南桑中学校
大西　志麻里

修学旅行で経験したすべてのことが私にとっていい思い出となったけれど、私が一番心に残っているのは富士山です。私は今まで富士山を見たことがなかったので、初めて見た時の大きな富士山にはとても驚きました。五合目に登った時の、自分より下に見えた雲も思っていた以上に感動しました。本当に忘れられないほどの美しい景色でした。

それから私はこの修学旅行を通して、多くの人の努力を知りました。旅行先で出会った人たちや、旅行委員の人たちなど、見えないところで一生懸命頑張っていたのだな、と思いました。解散式で、旅行委員の人たちを見て「本当に私たちのために今までいろんなことを頑張ってきてくれたんだな」と、とてもうれしくなりました。旅行先で会ったバスの運転手さんやガイドさんとも、バスレクなどを通していい思い出が作れたし、ホテルでお世話になった人たちにもお礼を言いたいです。

クラス目標も達成できたと思います。だめな所はお互いに注意し合えていたと思うし、自分のしなければならないことが何かしっかり考えられていたからです。それにいろいろな仕事をしている人に出会えて、進路学習にも役立ったので、修学旅行は成功したと思います。この経験が普段の生活や行事にもつなげていけたら、修学旅行の意味が本当にあらわれてくるのだと思います。

◇南桑中学校旅行行程◇
5／29　亀岡＝京都―三島＝サイクルスポーツセンター＝中伊豆泊
5／30　中伊豆＝箱根＝富士急ハイランド＝富士山五合目＝河口湖泊
5／31　河口湖＝白糸の滝＝富士サファリパーク＝新富士―京都＝亀岡

阪神大震災

神戸地区通過の
鉄道が不通に

学生団体に特別措置　ＪＲ

一月十七日に発生した阪神大震災により、神戸を通過する各交通路は多大の被害を受けた。

鉄道はＪＲ山陽新幹線、東海道在来線とも復旧は五月連休後に、各私鉄も全通はかなり先になる見込みである。ＪＲの加古川線・播但線等う回路の輸送量には限度があり、中国自動車道は連日渋滞が続く。

また、関西汽船などの航路も、神戸港には復旧まで当分の間寄港できないが、伊丹・関西の両空港には問題なく、空路は臨時便を増発している。

神戸地区を通過する学生団体に対し、ＪＲグループ六社は、春季分までの取消・変更について、①割引等の取扱は変更前と同様の条件②取消料等の免除③不通区間の運賃・料金を有利な方法で計算、等の特別措置を行っている。

阪神大震災によるＪＲの不通区間

阪神大震災によるＪＲ西日本の不通区間は、二月七日現在次のとおり。

▽山陽新幹線新大阪姫路間
▽東海道本線芦屋神戸間
▽山陽支線兵庫和田岬間

なお、東京新大阪間の東海道新幹線（ＪＲ東海）は、平常どおり運転している。

平成8年度は12万3千名に

近畿地区中の修学旅行輸送計画

近畿中学校修学旅行委員会は、十二月六日、平成八年度修学旅行輸送計画のための抽選会を行い、申込校の乗車日を決定、各学校に通知した。

今回は昨年に比べ、一校増加したが、人数では約三千三百名の減少となった。学校規模の縮小が依然続いていることによるものとみられる。

方面別では、九州方面増加の傾向がここ数年続いているが、特に今回は中国方面の減少（二十三校、四千六百名減）が目立ち、その分、九州方面（二十八校、三千五百名増）に変更したことになる。

全体では、四月十七日出発が最初で、ゴールデンウィークを除いて、六月二十八日帰着が最終となり、乗車期間もここ数年大きな変化はない。

方面別申込数及び方面別列車利用期間は別表のとおり。

平成8年度方面別申込数

方面	学校数	人数
A関東	203（+1）	32,720（−1,229）
B信州北陸	76（−5）	15,075（−967）
C中国	19（−23）	3,677（−4,618）
D九州	352（+28）	71,667（+3,500）
合計	650（+1）	123,139（−3,314）

（　）内は対前年増減

方面別列車利用期間

コース	日数	期間
A1、B2（定期）	19	5/8～5/26
A2、B3（専用）	22	5/8～5/29
A3、B4（定期）	4	5/8～5/11
A4（定期）	14	5/8～5/21
A5（定期）	3	5/22～5/24
B1（専用）	1	5/15
B5新幹線しなの	12	5/8～5/28の月～木
B6（専用）	22	5/12～6/2
B7A（陸中）	3	6/3～6/5
B7B（中陸）	2	6/3～6/4
C1、D1（専用）	8	4/17～4/24
	40	5/7～6/22
		（D4設定日を除く）
C2、D2（定期）	4	5/8～5/11
C3、D3（定期）	45	5/13～6/26
D4（専船）	7	5/23、25、27、29、31、6/2、4
D5（船専）	1	5/22
D6（D1、長崎）	5	6/18～6/22

今春分の地震対策会議も

同委員会は一月二十八日、阪神大震災に伴う平成七年度修学旅行計画に関する緊急会議を開催、ＪＲの不通区間に関連する今春の旅行実施について、各学校の乗降駅・出発日・行先等の変更状況を至急調査し、二月十四日に再度ＪＲほか関係方面と輸送計画修正の対策会議を開くことを決めた。

文部省人事

事務次官に野崎弘氏
初中局長に井上氏
教育助成局長遠山氏

与謝野馨文相は、坂元弘直文部事務次官の勇退を認め、一月十日付で後任に野崎弘初等中等教育局長が、また、初等中等教育局長に井上孝美教育助成局長、教育助成局長に遠山耕平大臣官房付が、それぞれ就任した。

なお、坂元前次官は一月二十五日付で国立科学博物館長に就任した。

北海道修学旅行懇談会を広島と松山で開催

社団法人北海道観光連盟は、高等学校長及び修学旅行担当者を対象に、左の日程で「北海道修学旅行懇談会」を開催する。

▽3月7日(火)16時30分及び3月8日(水)10時　リーガロイヤルホテル広島
▽3月9日（木）10時　松山全日空ホテル

台湾修学旅行セミナー
3月7日　東京で開催

台湾観光協会では、東京及び近県の私立学校を対象に、修学旅行に関する考察を深めるため、左の日程で「台湾修学旅行セミナー」を開催する。

▽3月7日（火）13時30分　大和証券日比谷支店12階　DAIWA HALL

海外研修セミナー

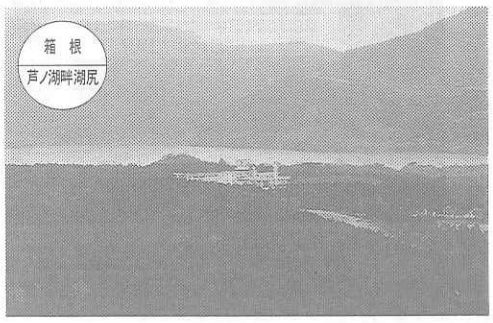
主催＝財団法人全国修学旅行研究協会
日時・会場＝①3月7日（火）14時30分・東京国立教育会館6階
申込＝㈶全修協本部☎03・5259・0631

海外修学旅行セミナー

主催＝財団法人全国修学旅行研究協会
日時・会場＝3月17日㈮14時・KKR甲府　二3月17日甲府で開催
申込＝㈶全修協本部☎03・5259・0631

東京と横浜で開催

②3月10日（金）14時・横浜ランドマークタワー45階
ュー芙蓉

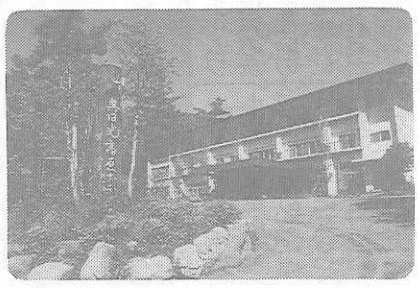


豊かな自然が息づく湖尻高原の中心。
箱根高原ホテルは、深い緑の中に
700名収容の大ホールや、
中小の研修室など、
数々の施設が整っています。
その他体験コースもいろいろ。
心にのこる想い出づくり
感動づくりに素晴らしい環境です。

湖尻高原の大自然に抱かれて
ハートフル・コミュニケーションをお約束します。

箱根高原ホテル
〒250-05 神奈川県足柄下郡箱根町湖尻
☎(0460)4-8595㈹ FAX.(0460)4-9488

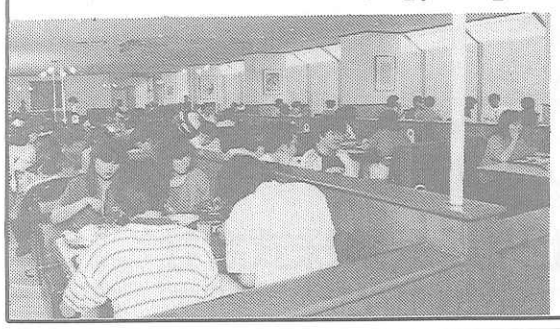
●修学旅行／林間学校／スキー体験学習
奥日光の自然と仲間たちとの語らい……



夏は林間学校、冬はスキー
自然探勝の基地として日光国立公園
内にたつ当ホテルをご利用ください
鉄筋3階建／小学生550名／中学生550名／
高校生450名収容／大浴場あり

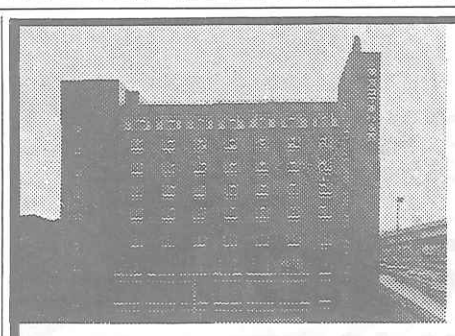
奥日光高原ホテル
〒321-16 栃木県日光市湯元温泉
TEL. 0288(62)2121(代表)

―修学旅行の楽しいお食事―
箱根 彫刻の森美術館内
レストラン コンポート



◇500名様迄、ご利用いただけます。
◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-04
神奈川県足柄下郡箱根町
二の平1121
☎0460(2)2221（予約センター）



東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL(03)3585―1046(代表)

東京 コマ旅行会館